

「風と流れのプラットフォーム」体験学習会  
 —低速風洞における感圧塗料計測の実際—  
 プログラム (予定)

1日目

計測技術を学 施設利用をご  
 びたい方向け 検討の方向け

13:00~13:10	あいさつ			
13:10~14:10	(講義)	<b>感圧塗料の原理・組成について</b> (内容) PSP計測の基本原則について解説し、低速風洞で用いる感圧塗料に求められる性質と調合方法について解説する。	○	△
14:30~16:00	(実技・デモ)	<b>感圧塗料の塗装</b> (内容) 試験片に実際に感圧塗料をスプレーガンにて塗装しながら、塗装する際の注意点や下地処理の違いによる発光強度がどのように変化するか?など実際に見て頂く。	○	△

2日目

9:00~9:30	(講義)	<b>較正方法について</b> (内容) 前日の復習と、作成した試験片を用いて感圧塗料の発光強度と圧力の関係を求めるための較正試験装置ならびに較正試験の方法について紹介する。	○	△
9:45~10:45	(実技・デモ)	<b>較正試験</b> (内容) 講義内容に基づいて、作成した試験片を用いて実際に較正試験を行い、得られた発光強度からデータ処理を行い発光強度と圧力の関係であるStern-Volmer方程式の係数を求めてみる。	○	△
11:00~12:00	(講義)	<b>風洞での感圧塗料計測について</b> (内容) 風洞試験で多く用いられている強度法に基づく試験手順について説明する。特に感圧塗料の温度依存に伴う誤差を避けるための手法について幾つか紹介する。	○	○
13:00~15:00	(実技・デモ)	<b>角柱模型周りの圧力分布計測</b> (内容) 実際に風洞を用いて、計測機器のセットアップ~計測~データ処理までの一連の流れをデモを中心に行い理解を深めて頂く。	○	○
15:00~	質疑・施設利用相談 施設見学(衝撃波関連施設、磁力支持天秤装置)希望者のみ			